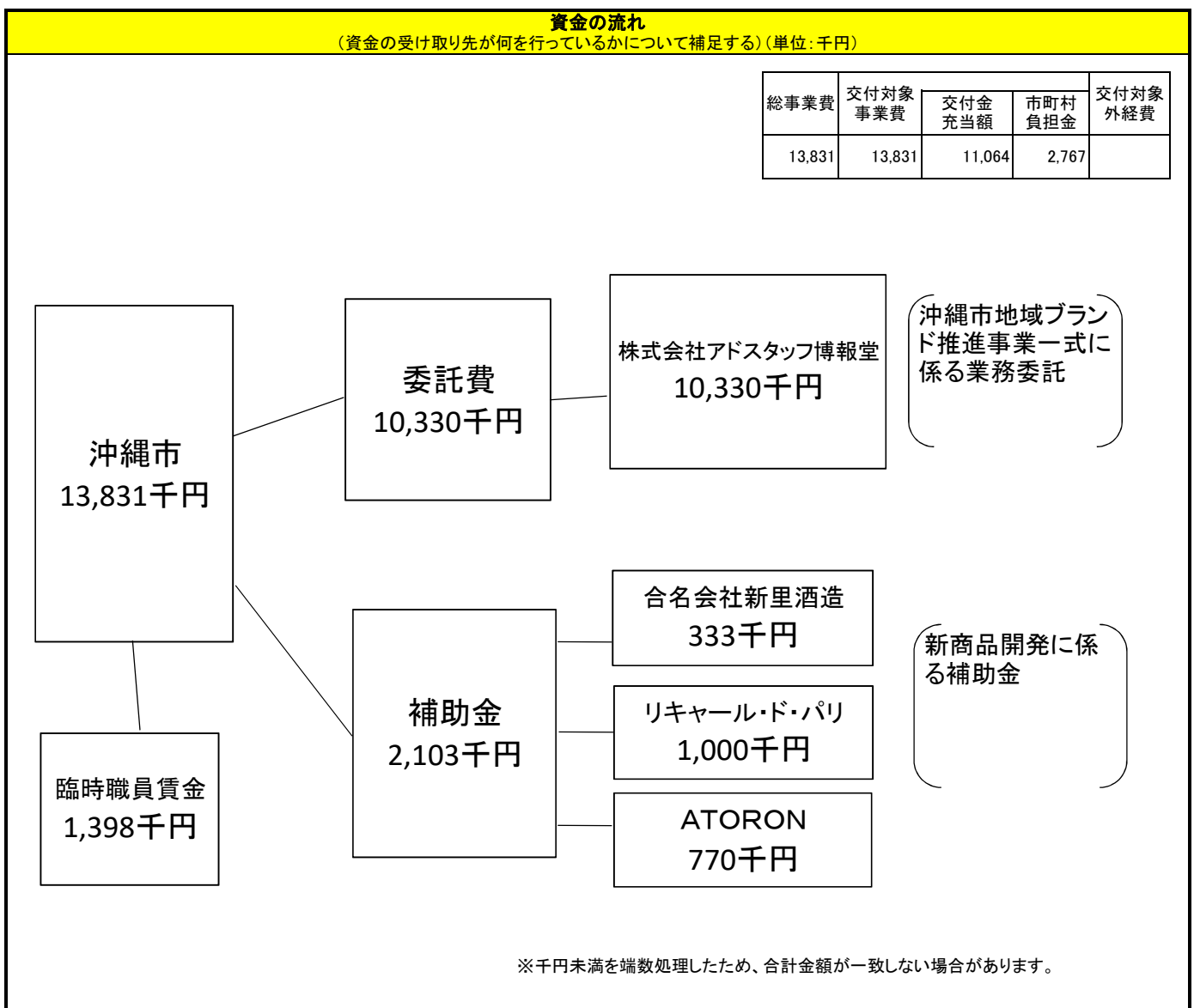


市町村名		沖縄市					
平成26年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	7-③	地域ブランド推進事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(9)-イ	
担当部署名	経済文化部 商工振興課	事業実施(予定)年度	平成24~29年度		沖縄振興基本方針該当箇所	県産品の販路拡大と地域ブランドの形成 Ⅲ-3-(2)	
事業内容	魅力ある沖縄市ブランドの確立によるものづくり産業を振興するため、市内の優れた地域資源(二次加工品等)を沖縄市ブランドとして認定する沖縄市地域ブランド認定制度等を実施し、沖縄市ブランドの広報活動を行うとともに、新商品の開発または販路開拓等に対し支援する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		24年度	24年度(繰越)	25年度	26年度	27年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	15,945	—	13,850	14,986	
		(b) 予算現額	5,146	—	13,689	14,448	
		(c) 増減額(b-a)	▲10,799	—	▲161	▲538	
		(d) 繰越額	—	715	—	—	
		A. 計(b+d)	5,146	715	13,689	14,448	
	B. 執行済額		4,431	715	13,096	13,831	
	うち交付金充当額		3,544	572	10,476	11,064	
	次年度繰越額		715	0	0	0	
	執行率(%) (B/A)		86.1%	100.0%	95.7%	96%	
予算の状況の説明		<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度は認定事業者からの要望等を踏まえてプロモーションの強化を行ったため、予算額の増額を行っている。 不用額617千円の主な理由は、地域ブランド補助金の交付決定額に対して補助金を精算した結果、交付決定した計画額に対して実績額が少なく補助金確定額が減ったためである。 当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。 					
活動目標(指標)及び達成状況	H26活動目標(指標)	達成状況					
		24年度(8-③)	25年度(8-③)	26年度	27年度(6-①)		
	①地域ブランド認定制度 3商品 ②地域資源選定制度 10商品 ③プロモーション活動 10ヶ月 ④地域ブランド補助金交付 3件/年	目標 (-)	()	①3商品②10商品 (③10ヶ月④3件/年)	()		
		実績 -		①0商品②8商品 ③7ヶ月④3件/年			
	(参考) ⑤地域ブランド認定制度公募 ⑥地域資源選定制度公募 ⑦地域ブランド推進事業補助金の公募	目標 ()	()	⑤1回 ⑥1回 ⑦2回	()	()	
		実績		⑤1回 ⑥1回 ⑦1回			
達成状況説明		<ul style="list-style-type: none"> 地域ブランド認定制度の公募を行い4件の申請があったが、クオリティーの高い商品はあったものの、ブランドコンセプトやパッケージデザイン等に改善の余地があったため、審査の結果認定される商品がなかった。 地域資源選定制度の公募により多数の推薦があったが、選定基準・条件等を勘案した結果、8商品の選定となった。 プロモーション活動について、内部調整や契約事務に時間を要したため、プロモーション期間が7カ月と若干短くなった。 地域ブランド推進事業補助金の公募回数を1回実施し、目標通り3商品の新商品開発を実施した。 平成26年度より活動目標の見直しを行い、公募回数ではなく、より具体的な指標として単年度の認定(選定)件数やプロモーション活動期間、補助金交付件数とした。 					
成果目標(指標)及び進捗状況	H26成果目標(指標)	基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(30年度)	
	①コザスター商品認定数延べ 11商品 ②コザチョイス商品選定数延べ 83商品 ③新商品開発 3件	目標 ()	()	()	()	①11商品 ②83商品 ③3件	
		実績				①8商品 ②61商品 ③3件	
	【参考指標】 ①販売個数 食品1(エイサーパウンドケーキ) 食品2(泡盛風味ケーキ) 雑貨品1【オリジナル布製品】 ②販売売上額	目標 ()	()	()	()	(商品開発)	(①2,100個 ②2,100千円)
		実績				①500個 ②100千円	①18個 ②100千円
	進捗状況説明		平成30年度実績について追跡調査をしたところ、販売機会の減少と商品供給不足等により、販売個数18点、売上額約100千円にとどまり、目標達成には至らなかった。				

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	展示会等への参加機会が減少したことにより、販売数が伸びなかった。また、仕入先の廃業により生産が滞るなど、商品供給不足が発生したことも売上に影響した。	今年度は生産体制も整っていることや、展示会等への参加も予定しているため、売上げは伸びる見通しである。
今後の取り組み方針		
安定した供給体制の構築や展示会等への参加機会の確保など、販路拡大や販売促進に向けた取り組みを事業所にて模索・検討していく。		



資金の用途の点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は企業組織、実績、知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。 ○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。 ○地域ブランド補助金に関しては、総事業費の3分の1を受益者負担としていることから、受益者との負担関係は妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	